

The Legend・柏木玲子が輝く宵… 友人で、共にエレクトーン界をリードしてきた窪田宏、『柏木』という天才を敬愛してやまぬ鷹野雅史、そして、間違いなく将来、世界に飛び出してゆく、柏木ゆかりの若手ミュージシャン達が集い、華を添える、まさに夢の一夜。

Dream

窪田 宏



柏木 玲子



鷹野雅史



岩城 直也

東京公演のみ
with 弦楽カルテット



武本 和大

東京・名古屋・大阪 公演



藤井 空

東京・大阪 公演



東京

名古屋

大阪

11/11(水)

ヤマハホール

¥7,000 (税込) 全席指定

開場18:00 開演 19:00



イーブラス

12(木)

愛知県芸術劇場

小ホール

¥6,000 (税込) 全席自由

開場18:15 開演 19:00



イーブラス

13(金)

あいおいニッセイ同和損保
ザ・フェニックスホール

¥6,000 (税込) 全席自由

開場18:15 開演 19:00



イーブラス

ザ・フェニックスホール チケットセンター
06-6363-7999

イーブラス 7月1日(水)12:00 発売開始

柏木玲子
Reiko Kashiwagi

作編曲家・エレクトーン／ピアノ奏者。大阪府出身。相愛女子大学（現・相愛大学）音楽学部作曲専攻卒業。4歳よりピアノ、10歳よりエレクトーンを始める。
 第11回エレクトーンコンクール・インターナショナルグランプリ受賞を機に、国内外で演奏活動を展開。ヨーロッパ、アメリカ、東南アジアなどでコンサートツアーを行う。テレビ・ラジオ・ミュージカル・映画作品における音楽制作、演奏など幅広く活動。オリジナル作品を中心にCD制作、楽譜出版も多数手がける。国立音楽大学、ヤマハ音楽院講師を経て、相愛大学音楽学部創作演奏専攻教授を務め、2025年3月退任。現在は名誉教授として後進の指導にあたるほか、演奏活動、即興演奏、編曲セミナーなど幅広く活動が続けている。エレクトーン本来の演奏スタイルを礎にジャンルを越えた自由な発想と独自のサウンドで、多彩な音楽世界を届けている。

窪田 宏
Hiroshi Kubota

北海道 帯広市出身。
 音楽家である父親の影響で、4歳からピアノを、17歳でエレクトーンを始める。
 1979年、作曲・演奏活動を開始。1984年「THE ELECTRIC FUTURE」(2枚組LP)でレコードデビュー。
 以来、国内では通算14枚にわたるALBUMをリリース。
 ビート感溢れるスリリングなナンバー、窪田独自のサウンドは、コンポーザー、アレンジャーとしても高く評価されている。実力派ミュージシャンとのユニット、コラボレーションによるライブツアー、ジャズフェス出演、CDリリースなど積極的に展開している。
 そのスリリングなステージで常に音楽シーンの先端を行くトッププレイヤーである。

鷹野雅史
Masashi Takano

1980年代初頭、海外市場から演奏活動を開始。欧米、中近東、アジア、オセアニア等、歴訪した国々から Max TAKANO の名で広く確かな支持を得て現在に至る。1988~89年にはニューヨークのヤマハコミュニケーションセンター EKB R&D に駐在。1987年、HXシリーズの打ち出しで演奏を披露し、関係者から高い評価を得たのを機に日本国内での本格的な活動も開始。 1 台のエレクトーンを自身のワンマン・オーケストラ（ステージア・フィル）に見立て、指揮者さながらの圧巻のパフォーマンスで様々なジャンルの音楽を奏でる独特なスタイル。楽譜はヤマハミュージックエンターテイメントホールディングス (YEH) から多数出版。CDは英国のGrosvenor Recordsの複数枚の他、ヤマハミュージックメディアから3作『Max to the Max』シリーズ、セルフ出版で『AMAZING!!STAGEA PHILHARMONY ♪』シリーズをリリース。演奏活動のほか、作・編曲・指揮、コンサートプロデュースも行う。「無名塾」2013年公演『ウィリアム・シェイクスピア』では演奏を含む音楽を担当。教育的活動にも熱心で後進の育成に励む。

藤井 空
Sola Fujii

岡山県出身。
 ピアノ、トランペット奏者。同時に演奏するスタイルでも話題。
 父親の影響で幼少期よりジャズに親しみ、ジャズ、クラシック、歌謡曲など様々なジャンルをマルチに演奏する。エレクトーンでの演奏活動も行う。YEC2012第5位。エレクトーン演奏グレード2級取得。2025年7月30日、3rd アルバム「そのソロ 41」をリリース。則竹裕之、須藤満率いるインストバンド「4GENEXYZ」トランペッターとして、2024年に1st アルバム「Sky, River and Friends on the Earth」をリリース。NHK-BSにて、郷ひろみ、野口五郎、堺正章、その他トップスターとも共演。自身のYouTubeチャンネル「藤井空」「藤井空作品庫」「藤井空文鳥小屋」でも精力的に情報を発信している。文鳥愛好家。シンガーソングライターの藤井風は実弟。

武本和大
Kazuhiro Takemoto

Pianist/Keyboardist/Composer/Arranger
 1995年東京都出身。国立音楽大学演奏・創作学科ジャズ専修首席卒業。 矢田部賞受賞。
 YECエレクトーン世界大会A部門第一位などを受賞。ジャズピアノの巨匠、小曽根真、塩谷哲、宮本貴奈各氏に師事。2020年ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングスより、デビュー1st EP『I Pray / Kazuhiro Takemoto』をリリース配信。2025年には、自身初となるフルアルバム『THE REAL Veleria “BIRTH”』を制作。ピアノトリオに加え、ストリングカルテットとパーカッションを融合させた八人編成による独自のサウンドを展開し、よりシネマティックで壮大な音世界を提示する。
 これまでに小曽根真、山下洋輔、井上陽介、池田篤、塩谷哲、宮本貴奈、TAKE6、井上智、黒田卓也、小原孝、佐藤竹善、中西圭三、Meg Okura、Toku、Shiho、倉木麻衣、伊藤君子、中村あゆみ各氏と共演を果たす。

岩城直也
Naoya Iwaki

イマジネーション溢れるオーケストレーションや、色彩豊かな唯一無二のサウンドを創り奏でる作・編曲家、指揮者、鍵盤奏者。幼少期より音楽に触れ、ヤマハ音楽教室に通い始める。小学校に上がる頃エレクトーンに出会う。東京音楽大学作曲科在学中に玉置浩二オーケストラ公演の編曲を担当したのを皮切りに、これまでに八神純子、佐藤竹善、薬師丸ひろ子、スガシカオ、KREVA、城田 優などヴォーカリストや、武部聡志、小曽根 真、葉加瀬太郎、Robert Glasper、Lang Langなどのアーティストの編曲・共演、土屋太鳳&有村架純のショートフィルム『Prelude』などの映画音楽、テーマパーク音楽、CM音楽などの作曲を手掛ける。ヤマハエレクトーンコンクール2014最高位。パークリー音楽大学に奨学金を得て留学後、日米の垣根を超え活動。
 2024年よりNHK総合〈うたコン〉（毎週火曜19時57分～）番組指揮者を務め、これまでに約300組のアーティストと共演を重ねている。



東京

名古屋

大阪



〒104-0061 東京都中央区銀座 7 丁目9-14 7階

〒461-0005 愛知県名古屋市中区東桜 1 丁目13-2

〒530-0047 大阪市北区西天満 4-15-10